

総合情報基盤センターサービスについて

辻一隆, 島本勝, 木田健, 杉谷賢一, 中野裕司

総合情報基盤センター

[概要]

当センターのシステムは 2011 年 3 月に更新が行われ、情報教育システム、ネットワークサーバ、ネットワーク、SOSEKI 支援システムから構成されています。これらとは別にセンター独自のサーバ群を追加して各種サービスの提供を行っています。

1. 情報教育システム

情報教育システムでは、学部より提供されたパソコン室に情報教育端末(PC)を設置して、学部や学科で行われる PC による講義、実習に対応しています。各部屋の設置台数は、各部屋の用途替えなどありましたが、約 1300 台が設置となります。また PC 室で講義が予定されていない時間は、自由に学生が PC を利用でき、電子メールの利用から課題やレポートの作成、インターネットによる情報検索に利用されています。

附属図書館や各地区の図書分館や図書室にも学生が自由に利用できる PC として設置されています。

PC にインストールされるソフトウェアは、フリーソフトウェアを中心に構成されているため、大学の PC のソフトウェア環境は、学生個人が所有する PC においても容易に構築することができます。オフィスソフトには、LibraOffice、OpenOffice がインストールされています。

有償のソフトウェアは、数式処理ソフトウェアの Mathematica、ウイルス対策ソフトウェアの日本エフ・セキュア社製「F-Secure」がインストールされています。

PC にインストールされているソフトウェアは月日が経つにつれ版数が古くなり、ソフトウェア上のバグが見つかったりします。春と夏にある長期の休業期間にはセキュリティパッチやソフトウェアの更新を行っています。

下記は、PC が設置されている学内の施設と部屋を地区毎にまとめたものです。

2012 年 8 月から始まった附属図書館中央館の改修工事が終わり、2013 年 10 月からは開館が始まりました。図書館に設置していた PC は、1 階のスーパーアクティブエリアに48台、2 階の PC ルームに40台とプリンタは各 1 台ずつ2箇所に分けて設置されています。

[黒髪北地区]

学部	部屋名	端末数	プリンタ数
全学教育棟	A302	61 台	2 台
	B301	61 台	2 台
	B302	61 台	2 台

全学教育棟	A404	31 台	1 台
	A405	31 台	1 台
	A406	69 台	2 台
	A407	53 台	2 台
	A408	53 台	2 台
附属図書館 中央館	B401	105 台	3 台
	1 階	48 台	1 台
	2 階	40 台	1 台

[黒髪南地区]

学部	部屋名	端末数	プリンタ数
総合情報基 盤センター	実習室 1	97 台	3 台
	実習室 2	60 台	2 台
	研修室 B	12 台	1 台
工学部	911 教室	109 台	3 台
理学部	研究棟 601	41 台	2 台

[本荘地区]

学部	部屋名	端末数	プリンタ数
医学部	情報教育 実習室	127 台	3 台
	図書分館	36 台	1 台
保健学科	A204	49 台	2 台
	B201	33 台	1 台
	図書室	4 台	1 台

[大江地区]

学部	部屋名	端末数	プリンタ数
薬学部	PC 実習 室	101 台	3 台
	図書分館	15 台	1 台

2. サイトライセンスのソフトウェア

センターシステムには、ソフトウェアとして数式処理ソフトウェアの WolframResearch 社製 Mathematica とウイルス対策ソフトウェアの日本エフ・セキュア社製

「F-Secure」の2つがあります。どちらもサイトライセンスとなるため、大学所有のPCであれば、どなたでもインストールして使用できます。「F-Secure」については、個人所有のPCにもインストールして使用することができます。

3. ネットワークサーバ

ネットワークサーバには、大きく分けてインターネットサーバとリモートアクセスサーバがあります。

インターネットサーバでは、電子メールサービス用のメールサーバ(gpo)を提供し、登録利用者数は増加傾向にあります。ホームページの公開用として、「WEBサーバ管理委託サービス」を提供しています。このサービスは、1)サーバ本体のハードウェアを用意する必要がない、2)ハードウェアやOSを管理する必要がない、3)ハードウェア保守費や電気料金の必要がない。そのため、徐々に利用が増えています。なお、このサービスは学部学科が対象となります。

学内で使用するパソコンの時間の統一を目的としてGPS対応NTPサーバ(Stratum-1)を導入しています。現在、公開しているNTPサーバは、このGPS対応NTPサーバと同期して、正確な時間の学内提供が可能となっています。

2009年4月からメーリングリストサービス(MLサービスの)提供を開始しました。このサービスは、メールサーバ本体を提供し、ハードウェアを用意する必要がなく、またmailman運用のため、管理業務がGUIで行えます。なお、MLの投稿メールを管理するために、責任者1名を登録する必要があります。

リモートアクセスサーバには、VPNサーバを用意しています。出張先や自宅から学内サービスへのアクセスを提供しています。

提供サービスの一覧は以下のとおりです。

サービス名	提供サーバ	負担金
電子メール	gpo.kumamoto-u.ac.jp	有料
リモートアクセス	(専用サーバ)	有料
アーカイブ	ftp.cc.kumamoto-u.ac.jp (学内) ftp.kumamoto-u.ac.jp (学外)	無料
NTP	knights.kumamoto-u.ac.jp	無料
DNS	133.95.10.3	無料
WEB管理委託	(専用サーバ)	有料
ML	kmm.kumamoto-u.ac.jp	有料

4. センター実習室

当センターには、3階の実習室1と4階実習室2があります。講義で必要とする端末台数が実習室1より多い学生数の場合は、実習室1の音声・映像をモ

ニタシステムを利用して実習室1と実習室2をあわせた最大で154台の端末で講義を行うことができます。

設置されているモニタシステムは、端末2台に1台のサブモニタ(17インチ)が設置され、教員PCや書面の画面をそれぞれのサブモニタに出力できます。また3階教員用端末(または4階教員用端末)の端末画面を4階のサブモニタシステム(または3階のサブモニタシステム)へ表示させることができ、教員一人で実習室1と実習室2で講義を行うことができます。なお、3階実習室1に設置されているモニタからは、4階実習室2の授業風景を確認することができます。

モニタシステムの映像はプロジェクタへ出力でき、室内のスクリーンに映し出すことができます。実習室1のみは、部屋の後方に設置されたプラズマディスプレイ(50インチ)へ映し出すことができます。

センター実習室は、2011(平成23)年4月からの利用については無料化が実施されました。

附属図書館中央館の改修工事(2012年8月～2013年9月)が始まり、館内に設置したPCの利用もできなくなりました。改装期間の土曜と日曜(祝日は除く)の13:00～20:00に限り、センター実習室1を自由に利用できるように開放しました。また学生からの問合せやトラブルの対応ができるように2名のTAを配置しました。センター実習室の開放は、2013年9月末で終了となりました。

センター実習室の入口には入退室システムの磁気カードリーダーが設置され、学生証を通して入室していました。学生証は2012年4月からICカード化されたものが配布されましたので、2013年4月からICカードリーダーに切替えを行いました。

5. プレゼンテーション用プリンタ

プレゼンテーション用プリンタは大判のB0用紙に印刷することができ、研究活動を紹介する資料作成から研究会のポスター発表用としても利用できます。なお、印刷には時間がかかりますので、印刷を予定している時間が重ならないように事前の申込みが必要となります。利用の際は、まずセンター事務室までご連絡ください。